2016 年 8 月 19 日

タイ、フィリピン、ミャンマーの新「日経 PMI」、９月１日から発表開始

日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田直敏）は１９日、アジアの景気動向を示す指標として注目される「日経 PMI（購買担当者景気指数）」に、９月１日より新たに４指数が加わると発表しました。同指数を算出・管理する IHS マークイット（本社：英ロンドン）が、日経フィリピン製造業 PMI、日経タイ製造業 PMI、および日経ミャンマー製造業 PMI の公表を開始。日経 PMI シリーズは対象地域の拡充により、アジアの景況感についてより具体的で有益な判断材料を提供します。

上記３カ国のデータを含め、IHS マークイットは「日経 ASEAN 製造業 PMI」も新たに発表します。これはインドネシア、ベトナム、シンガポール、マレーシア、フィリピン、タイ、ミャンマーの東南アジア各市場における月次調査の結果から算出するものです。ASEAN 製造業を含め、日経アジア PMI のカバー対象は合計１４の国・地域へと広がります。

日経アジア PMI は、景気・市場分析や経営判断に不可欠な情報サービスの有力企業である IHS マークイットが算出しています。域内経済の各セクターを適切に示す企業群を選び、購買担当者やその他の経営幹部５０００人以上から調査データを直接取得。新規受注、雇用や価格などの変化を捉え、景気動向を先行して示す指標といえます。

国・地域	*指数の種類*
インドネシア	製造業
マレーシア	製造業
シンガポール	全産業
ベトナム	製造業
日本	製造業、サービス業
インド	製造業、サービス業
韓国	製造業
香港	全産業
台湾	製造業
タイ	製造業　＊
フィリピン	製造業　＊
ミャンマー	製造業　＊
ASEAN	製造業　＊
アジア全域	合成指数

＊９月１日より発表開始